

パブリックコメント意見募集の結果公表

第3次帯広市食育推進計画（原案）に対して、市民の皆様から意見を募集した結果について、意見の概要と市の考え方は下記のとおりです。

【意見募集結果】

案 件 名	第3次帯広市食育推進計画（原案）		
募 集 期 間	平成28年11月21日（月）～ 平成28年12月20日（火）		
意見の件数 （意見提出者数）	4件（3人）		
意見の取り扱い	修正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	2件
	参考	今後の参考とするもの	2件
	その他	意見として伺ったもの	0件
意見の受け取り	持参		3人
	郵送		0人
	ファクス		0人
	電子メール		0人

【意見等の内容】

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
食と栄養は関係性が深く、栄養についての知識がなければ、食についての理解が難しい。栄養に対する知識が希薄なために、情報に流されてしまうことがあるように感じている。 食育では特に「栄養」について学ぶ必要があると考える。	1	【既記載】 基本施策の「栄養バランスに配慮した食生活を実践する」に基づき、自分や家族のために栄養に関する正しい知識を身に付けられるよう、引き続き栄養バランスのとれた献立の普及や、栄養に関しての相談を通じて市民への普及を図っていきます。
基本方針に「食の環を広げて育む豊かな心」とあるが、心の健康が身体に与える影響は大きい。 バランスよく食事をしても、心が晴れていなければ、体に栄養が行き渡らないということがあるため、希望を持って楽しく前向きに生きていくことが大切だと思う。	1	【参考】 基本施策の「食を楽しむ」に基づき、食べることや食の知識を得ること、家族や仲間と食卓を囲むことなどを「楽しむ」ことで、豊かな心と健全な身体を育むよう取組みを進めていきます。
食育基本法施行後の子ども達が親になった時は、多少の食育に関する知識をもとに子どもに教えることができると思うが、今の親世代に対する食育をどうするかが課題だと思う。	1	【既記載】 保護者を対象とした食育講演会の実施や食に関するパンフレットの配布の他、イベントやSNSにおける啓発により、引き続き食育に関する知識の普及啓発を図っていきます。

市民の意見の概要	件数	意見に対する帯広市の考え方
<p>食育に関するイベントや講座等に来る方はもともと食に対する意識が高い方が多く、興味のない方たちへの関わりをどのようにしていくかが課題であると思う。</p>	<p>1</p>	<p>【参考】 食育に関心のない方を含め、すべての市民に食育の正しい知識を身に付けてもらうため、多くの市民が来場するイベントなどでの啓発や、SNSなどを活用した情報の発信などに取り組んでいきます。</p>

【案件の最終案】 別紙のとおり